

神楽坂大學講座

第199回 神楽坂まちづくりすまいづくり塾

神楽坂よもやま話シリーズ 第147回

肉体性喪失時代に抗して

～コンテンポラリーダンスの持つ可能性を考える～

語り手：伊藤 孝（いとう たかし）さん

セッションハウス企画室 総合プロデューサー

開催日：2019年 8月 2日（金）

19:00～21:00

会場：高齢者福祉施設「神楽坂」1階 地域会議室（新宿区矢来町104）

最寄り駅：東西線「神楽坂」（アユミギャラリー斜め前）

■ 1991年 矢来町にオープンしたセッションハウスは、舞台芸術の場としての「B1F スタジオ」と、美術の場としてのギャラリー「ガーデン」の2つの場を有し、アートのための総合的空間として活動されています。

■ 今回は、総合プロデューサーの伊藤さんにご登場いただき、次のような内容でお話し合いができればと思います。「1990年代以降のIT=情報技術の異常ともいえる発達によって、人間社会の多くの面から肉体性というものが失われ始めています。スポーツもそうですが、カラダをコミュニケーション・ツールとしてダンスの持つ可能性や意味を皆さんと考え論じ合いたいと思っています。」

■ この機会に、ぜひご参加ください。

■ 定員：約20名

■ 参加費：1000円

■ 主催：

NPO法人粋なまちづくり倶楽部

■ お問い合わせ

粋なまちづくり倶楽部 事務局

・電話 050-3558-6260

・メール：

ikimachi.setsumei@gmail.com

・HP：<http://ikimachi.net/>

*予約は不要です。当日直接会場にお越し下さい

